

○広島修道大学経済科学部履修細則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、広島修道大学学則（以下「学則」という。）に基づき、経済科学部学生の履修及び単位の認定に必要な事項を定める。

2 本細則に定めるもののほか、必要な事項については、経済科学部教授会の議を経てこれを定める。

(単位算定基準)

第2条 各授業科目の単位算定基準は、15時間の授業をもって1単位、30時間の授業をもって2単位、60時間の授業をもって4単位とする。ただし、別表1において1単位と定められている科目のうち、実験、実習及び実技で行われる授業は30時間をもって1単位とする。

(科目区分、科目分類及び卒業所要単位数)

第3条 経済科学部の科目区分は、修道スタンダード科目、共通教育科目、主専攻科目及び自由選択科目とし、卒業には、次の表の各科目分類ごとの修得単位数を満たし、合計124単位以上修得しなければならない。

[現代経済学科] [経済情報学科]

科目区分	科目分類	修得単位数		卒業所要単位数
修道スタンダード科目	全学共通科目	10単位以上		124単位以上
共通教育科目	教養科目	18単位以上		
	外国語科目	英語	2単位以上	
		初修外国語	2単位以上	
	保健体育科目	実習科目1単位以上		
主専攻科目	A群	10単位以上		78単位以上
	B群	14単位以上		
	C群	14単位以上		
	D群			
	E群			
	F群	4単位以上		
	G群			
	H群			
	I群			
自由選択科目				

(配当年次、単位修得)

第4条 学則第10条第1項別表2の授業科目のうち、経済科学部の授業科目の配当年次、単位修得についての詳細は、別表1、別表2及び別表3の授業科目配当表に定める。

2 本細則別表2については2006年度以前に入学した者に適用する。

3 本細則別表3については、2007年度以降2010年度以前に入学した者に適用する。

第2章 履修科目の登録、履修方法及び制限

(履修科目の登録)

第5条 学生は、指定登録日に所定の履修手続きにより、授業科目の中から履修科目を登録しなければならない。

2 履修科目の選択は、別表1の授業科目配当表に従い行わなければならない。

3 既に単位を修得した授業科目については、履修登録することができない。ただし、副題の異なる同一授業科目の履修についてはその限りではない。

4 副題の異なる同一授業科目については、別にこれを定める。

5 主専攻科目のゼミナールについては、担当教員の承認を受けて登録しなければならない。

(授業科目の履修)

第6条 授業科目の履修は特別な場合を除き、授業科目配当表に定められた年次で履修しなければならない。ただし、再度履修する場合は、その限りではない。

(他学部、他学科授業科目の履修)

第7条 他学部、他学科に属する授業科目を履修することができる。

2 他学部、他学科の授業科目は別に定める科目のうちから履修することができる。この場合、修得した単位は両学科とも自由選択科目として卒業所要単位に算入することができる。

3 前2項の規定にかかわらず、所属学科に開設されている授業科目及び別に定める授業科目については他学部、他学科の授業科目として履修することができない。

(履修単位数の制限)

第8条 学生が1年間に履修し得る単位数は、他学部、他学科の授業科目も含めて各年次とも44単位を超えることができない。

2 学生が前期又は後期に履修し得る単位数は、通年科目を除いて、24単位を超えることができない。ただし、4年次に限り28単位まで履修することができる。

3 教育職員免許状を取得するために履修する教職に関する科目の単位数は、第1項及び第2項に定める履修単位数に含まないものとする。

4 編入学生及び学士入学生についての履修単位数の制限は、単位換算決定後にこれを定める。

(主専攻科目の履修制限)

第9条 両学科にそれぞれ履修指導科目を設ける。履修登録にあたっては、履修指導科目等の指針に従って履修を行うことが望ましい。

(副専攻コース)

第10条 別に定める副専攻授業科目のうちから合計30単位以上修得した者は各学部のコースを修了したものとする。

(英語副専攻コース)

第11条 別に定める授業科目のうちから合計24単位以上修得し、指定の外部資格を取得した者は英語副専攻コースを修了したものとする。

(グローバルコース)

第12条 別に定める授業科目のうちから、国際理解科目6単位以上、英語トレーニング科目24単位以上の合計30単位以上を修得し、指定の留学プログラム及びサービスラーニングにより24単位以上を修得した者はグローバルコースを修了したものとする。

(地域イノベーションコース)

第13条 別に定める授業科目のうちから、全学プログラム修道スタンダード科目6単位以上、同プログラムコース共通科目8単位以上、学部別プログラム6単位以上、指定の認定プログラム4単位以上を含む合計30単位以上を修得した者は地域イノベーションコースを修了したものとする。

(検定試験等の単位認定)

第14条 学生が別に定める検定試験等に合格したとき又は所定の成果をあげたときは、これに係る学修につき所定の単位を認定することがある。

2 前項の単位認定を希望する学生は、各学年の指定期間内に、所定の検定試験等単位認定申請書により願い出なければならない。

3 第1項により認定された単位は、所定の授業科目群の卒業所要単位に算入する。

第3章 試験、単位認定及び成績評価

(試験、単位認定及び成績評価)

第15条 各授業科目に対する単位の認定は、原則として広島修道大学試験細則に定める試験により行う。

2 第1項の規定にかかわらず、授業科目担当教員により、次に掲げるいずれかによって単位の認定を行うことができる。

(1) 平常の成績

(2) 課題研究報告書

(3) 平常の成績及び課題研究報告書

3 成績評価は、広島修道大学学則第18条の定めに従い行う。なお、Xは評価不能を示すものとする。

第4章 その他

(事務担当)

第16条 この細則に関する事務は、教学センターが担当する。

(細則の改廃)

第17条 この細則の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

- 1 この細則は、1997年4月1日から施行する。
- 2 この細則は、2002年2月7日に第2条の別表、第3条の別表、第4条第1項、同条第2項の別表、第6条及び第8条から第11条を改正し、新たに第11条の2を追加し、2002年4月1日から施行する。ただし、2001年度以前に入学した者については、第4条第1項及び第6条を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 この細則は、2006年11月2日に全面改正し、2007年4月1日から施行する。ただし、2006年度以前に入学した者については、第5条第1項を除き改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとし、改正前の第4条別表に加えて、改正後の第4条別表2の授業科目についても履修できるものとする。
- 4 この細則は、2010年9月9日に第3条、第8条第1項、同条第2項を改正し、第9条、第10条、第11条第2項、同条第3項を削り、以下条文を繰り上げて、2011年4月1日から施行する。ただし、2010年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 5 この細則は、規程等整理の方針に基づき、2011年8月4日に改正し、同日から施行する。
- 6 この細則は、2011年8月4日に第4条第1項を改正し、新たに第4条第3項及び同条別表3を追加し、2012年4月1日から施行する。
- 7 この細則は、2013年3月7日に第13条を改正し、第14条、第15条、第16条、第17条及び第18条を削り、以下条数を繰り上げて2013年4月1日から施行する。
- 8 この細則は、2014年1月9日に第4条第1項別表1、第5条第2項別表1、第10条及び第11条を改正し、第12条、第13条を追加し、以下条数を繰り下げて2014年4月1日から施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとする。
- 9 この細則は2015年8月6日に第4条第1項別表1を改正し、2016年4月1日より施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 10 この細則は、2015年9月3日に事務担当部局を「教務課」から「教学センター」に改正し、2015年10月1日から施行する。
- 11 この細則は2015年10月8日に第4条第1項別表1を改正し、2016年4月1日より施行する。
- 12 この細則は2016年1月7日に第2条を改正し、2016年4月1日から施行する。

別表1（第3条及び第4条及び第5条第2項関係）

経済科学部授業科目配当表

(1) 経済科学部授業科目 (二学科共通)

科目 区分	科目 分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得
			必修	選択		
修道 スタ ンダ ード 科目	全学 共通 科目	修大基礎講座		2	1	(1)英語4単位及び情報処理入門2単位を含む10単位以上を修得しなければならない。ただし、地域イノベーション論、地域コミュニケーション論、ひろしま未来協創プロジェクト及びひろしま未来協創特講の修得単位を、10単位に含めることはできない。 (2)外国人留学生等については、日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳをもって英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳに代えることができる。 (3)修大基礎講座及び初年次セミナーは、原則として1年次に、大学生活とキャリア形成は2年次に履修するものとする。 (4)修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。 (5)情報処理基礎は、情報処理入門の単位を修得していなければ履修できない。 (6)大学生活とキャリア形成は、再々度の履修をすることができない。 (7)情報処理基礎、広島学、ひろしま未来協創プロジ
		初年次セミナー		2	1	
		英語Ⅰ	1		1	
		英語Ⅱ	1		1	
		英語Ⅲ	1		1	
		英語Ⅳ	1		1	
		日本語Ⅰ	1		1・2・3・4	
		日本語Ⅱ	1		1・2・3・4	
		日本語Ⅲ	1		1・2・3・4	
		日本語Ⅳ	1		1・2・3・4	
		情報処理基礎		2	1・2・3・4	
		情報処理入門		2	1	
		大学生活とキャリア形成		2	2	
		広島学		2	2・3・4	
		地域イノベーション論		2	1・2・3・4	
		地域コミュニケーション論		2	1・2・3・4	
		ひろしま未来協創プロジェクト		2	2・3・4	
ひろしま未来協創特講		1	1・2・3・4			

					エクト及びひろしま未来協創特講については、副題の異なるものは複数履修することができる。ただし、広島学については、1年間に履修できる回数は1回のみとする。	
共通教育科目	教養科目	哲学	2	1・2・3・4	(1)総合教養コース	共通教育科目
		倫理学	2	1・2・3・4	は卒業までに合計	18
		美学	2	1・2・3・4	1科目2単位のみ修	単位
		芸術学	2	1・2・3・4	得することができる。	以上
		日本文学	2	1・2・3・4	る。	修得
		西洋文学	2	1・2・3・4	(2)日本事情は外国	しな
		日本語学	2	1・2・3・4	人留学生等のみ履	けれ
		心理学	2	1・2・3・4	修することができる。	ばな
		文化論	2	1・2・3・4	る。	らな
		文化人類学	2	1・2・3・4		い。
		日本史	2	1・2・3・4		
		東洋史	2	1・2・3・4		
		西洋史	2	1・2・3・4		
		地理学	2	1・2・3・4		
		社会学	2	1・2・3・4		
		法学	2	1・2・3・4		
		政治学	2	1・2・3・4		
		経済学	2	1・2・3・4		
		統計学	2	1・2・3・4		
		情報社会論	2	1・2・3・4		
		物理学	2	1・2・3・4		
		化学	2	1・2・3・4		
		生物学	2	1・2・3・4		
		環境科学	2	1・2・3・4		
		数学	2	1・2・3・4		
		日本事情	2	1・2・3・4		
		教養講義	2	1・2・3・4		
		総合教養講義a	2	1・2・3・4		

		総合教養講義b	2	2・3・4	
		総合教養コース	2	1・2・3・4	
外国語科目	英語	総合英語 I	1	2・3・4	(1)英語科目については、2単位以上修得しなければなら ない。 (2)英語科目は、当該学期のレベル区分に基づき履修する。 (3)レベル1の学生は、2年次開始時に おいて総合英語 I・IIを履修登録 するものとする。 (4)レベル2・レベル 3・レベル4の学生 は、2年次開始時に おいて総合英語 I・IIを除く英語 科目の中から2単 位を選択必修とする。 (5)総合英語 I・II 及びオンライン英 語実習 I・IIを除 く I・IIの科目は レベル2の科目と し、レベル2・レベ ル3・レベル4の学 生が履修できる。 III・IVの科目はレ ベル3の科目とし、 レベル3・レベル4 の学生が履修でき る。
		総合英語 II	1	2・3・4	
		英語文書表現 I	2	1・2・3・4	
		英語文書表現 II	2	1・2・3・4	
		英語文書表現 III	2	1・2・3・4	
		英語文書表現 IV	2	1・2・3・4	
		英語読解 I	2	1・2・3・4	
		英語読解 II	2	1・2・3・4	
		英語読解 III	2	1・2・3・4	
		英語読解 IV	2	1・2・3・4	
		英語聴解 I	2	1・2・3・4	
		英語聴解 II	2	1・2・3・4	
		英語聴解 III	2	1・2・3・4	
		英語聴解 IV	2	1・2・3・4	
		英語コミュニケーション I	2	1・2・3・4	
		英語コミュニケーション II	2	1・2・3・4	
		英語コミュニケーション III	2	1・2・3・4	
		英語コミュニケーション IV	2	1・2・3・4	
		英語語法研究 I	2	1・2・3・4	
		英語語法研究 II	2	1・2・3・4	
		英語語法研究 III	2	1・2・3・4	
		英語語法研究 IV	2	1・2・3・4	
		資格英語 I	2	1・2・3・4	
		資格英語 II	2	1・2・3・4	
		資格英語 III	2	1・2・3・4	
		資格英語 IV	2	1・2・3・4	
		英語プレゼンテーション I	2	1・2・3・4	
		英語プレゼンテーション II	2	1・2・3・4	
		アドバンスト英語	2	1・2・3・4	
		オンライン英語実習 I	1	1・2・3・4	
オンライン英語実習 II	1	1・2・3・4			
日本語 V	1	1・2・3・4			
日本語 VI	1	1・2・3・4			

					<p>(6)総合英語Ⅰ・Ⅱはレベル1の科目とし、レベル1の学生に限り履修できる。ただし、総合英語Ⅰ又はⅡの単位を修得した学生は、レベル2以上にアップした場合も、総合英語Ⅰ又はⅡを引き続き履修することができる。</p> <p>(7)オンライン英語実習Ⅰ・Ⅱはレベル無し科目とし、レベル1・レベル2・レベル3・レベル4の学生が履修できる。</p> <p>(8)アドバンスト英語は、レベル4の学生が履修できる。</p> <p>(9)外国人留学生等については、英語科目に代えて日本語Ⅴ・Ⅵを履修し、卒業所要単位とすることができる。</p>
初	ドイツ語Ⅰ	1	1・2・3・4	<p>(1)初修外国語については、2単位以上修得しなければならない。</p> <p>(2)言語と文化Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ及び上級外国語Ⅰ・Ⅱは</p>	
修	ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4		
外	ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4		
国	ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4		
語	フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4		
	フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4		
	フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4		

	フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4	副題の異なる科目とし、当該外国語のⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの4単位を修得していなければ、履修できない。 (3)外国人留学生等については、日本語Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ・Ⅹを履修し、卒業所要単位とすることができる。	
	スペイン語Ⅰ	1	1・2・3・4		
	スペイン語Ⅱ	1	1・2・3・4		
	スペイン語Ⅲ	1	1・2・3・4		
	スペイン語Ⅳ	1	1・2・3・4		
	中国語Ⅰ	1	1・2・3・4		
	中国語Ⅱ	1	1・2・3・4		
	中国語Ⅲ	1	1・2・3・4		
	中国語Ⅳ	1	1・2・3・4		
	韓国・朝鮮語Ⅰ	1	1・2・3・4		
	韓国・朝鮮語Ⅱ	1	1・2・3・4		
	韓国・朝鮮語Ⅲ	1	1・2・3・4		
	韓国・朝鮮語Ⅳ	1	1・2・3・4		
	言語と文化Ⅰ	2	2・3・4		
	言語と文化Ⅱ	2	2・3・4		
	言語と文化Ⅲ	2	2・3・4		
	言語と文化Ⅳ	2	2・3・4		
	上級外国語Ⅰ	2	2・3・4		
	上級外国語Ⅱ	2	2・3・4		
	日本語Ⅶ	1	1・2・3・4		
	日本語Ⅷ	1	1・2・3・4		
	日本語Ⅸ	1	1・2・3・4		
	日本語Ⅹ	1	1・2・3・4		
保健 体育 科目	健康科学論	2	1・2・3・4		(1)保健体育科目については実習科目1単位以上修得しなければならぬ。 (2)保健体育科目の実習科目は8単位まで修得することができる。
	運動科学論	2	1・2・3・4		
	健康科学演習	2	1・2・3・4		
	運動科学演習	2	1・2・3・4		
	健康スポーツ実習	1	1・2・3・4		
	運動スポーツ実習	1	1・2・3・4		
	野外運動実習Ⅰ	1	2・3・4		
	野外運動実習Ⅱ	1	2・3・4		

(2) 現代経済学科授業科目

科目 区分	科目 分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得
			必修	選択		

主専 攻科 目	A群	経済分析入門Ⅰ	2	1・2・3・4	10単位以上修得し なければなら ない。 主専 攻科 目か ら合 計78 単位 以上 修得 しな けれ ばな らな い。
		経済分析入門Ⅱ	2	1・2・3・4	
		ミクロ経済学Ⅰ	2	2・3・4	
		ミクロ経済学Ⅱ	2	2・3・4	
		マクロ経済学Ⅰ	2	2・3・4	
		マクロ経済学Ⅱ	2	2・3・4	
		数理経済学Ⅰ	2	3・4	
		数理経済学Ⅱ	2	3・4	
		計量経済学Ⅰ	2	3・4	
		計量経済学Ⅱ	2	3・4	
		情報経済学Ⅰ	2	3・4	
		情報経済学Ⅱ	2	3・4	
		B群	現代経済概論Ⅰ	2	
現代経済概論Ⅱ	2		1・2・3・4		
金融論Ⅰ	2		2・3・4		
金融論Ⅱ	2		2・3・4		
国際経済学Ⅰ	2		2・3・4		
国際経済学Ⅱ	2		2・3・4		
インターナショナルファイ ナンスⅠ	2		2・3・4		
インターナショナルファイ ナンスⅡ	2		2・3・4		
金融経済論Ⅰ	2		3・4		
金融経済論Ⅱ	2		3・4		
金融政策Ⅰ	2		3・4		
金融政策Ⅱ	2		3・4		
ファイナンス論Ⅰ	2		3・4		
ファイナンス論Ⅱ	2		3・4		
コンピュータ経済学Ⅰ	2		3・4		
コンピュータ経済学Ⅱ	2		3・4		
日本経済論Ⅰ	2		3・4		
日本経済論Ⅱ	2	3・4			
C群	社会経済学Ⅰ	2	2・3・4	14単位以上修得し なければなら ない。	
	社会経済学Ⅱ	2	2・3・4		
	経済史Ⅰ	2	2・3・4		

	経済史Ⅱ	2	2・3・4	
	経済学史Ⅰ	2	2・3・4	
	経済学史Ⅱ	2	2・3・4	
	消費経済学Ⅰ	2	3・4	
	消費経済学Ⅱ	2	3・4	
	産業経済学Ⅰ	2	3・4	
	産業経済学Ⅱ	2	3・4	
	公共経済学Ⅰ	2	3・4	
	公共経済学Ⅱ	2	3・4	
	財政学Ⅰ	2	3・4	
	財政学Ⅱ	2	3・4	
	経済政策Ⅰ	2	3・4	
	経済政策Ⅱ	2	3・4	
	地域経済論Ⅰ	2	3・4	
	地域経済論Ⅱ	2	3・4	
	労働経済学Ⅰ	2	3・4	
	労働経済学Ⅱ	2	3・4	
	環境経済学Ⅰ	2	3・4	
	環境経済学Ⅱ	2	3・4	
D群	プレゼミナール	2	2・3・4	(1)ゼミナールⅠの単位を修得していなければ、原則としてゼミナールⅡの履修はできない。 (2)ゼミナールⅠ・Ⅱの単位を修得していなければ、ゼミナールⅢの履修はできない。 (3)ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ及び卒業論文は、原則として同一担当者のゼミナール及び卒業論
	ゼミナールⅠ	2	3・4	
	ゼミナールⅡ	2	3・4	
	ゼミナールⅢ	2	4	
	卒業論文	4	4	

					文を履修しなければならない。
E群	外国書講読		2	3・4	
	特殊講義		2	3・4	
	イノベーション・プロジェクト I		2	3・4	
	イノベーション・プロジェクト II		2	3・4	
F群	情報処理応用		2	1・2・3・4	4単位以上修得し
	経済数学入門 I		2	1・2・3・4	なければならない
	経済数学入門 II		2	1・2・3・4	い。
	経済統計学 I		2	2・3・4	
	経済統計学 II		2	2・3・4	
G群	憲法 I		2	1・2・3・4	
	憲法 II		2	1・2・3・4	
	民法 I		2	1・2・3・4	
	民法 II		2	1・2・3・4	
	商法 I		2	2・3・4	
	商法 II		2	2・3・4	
	経済法		2	2・3・4	
H群	システム科学入門 I		2	1・2・3・4	
	システム科学入門 II		2	1・2・3・4	
	情報科学入門 I		2	1・2・3・4	
	情報科学入門 II		2	1・2・3・4	
	経営システム科学 I		2	2・3・4	
	経営システム科学 II		2	2・3・4	
	情報ネットワーク概論 I		2	2・3・4	
	情報ネットワーク概論 II		2	2・3・4	
	情報社会概論 I		2	2・3・4	
	情報社会概論 II		2	2・3・4	
	マネジメントシステム論		2	3・4	
	プロジェクトマネジメント論		2	3・4	
	シミュレーション論 I		2	3・4	
	シミュレーション論 II		2	3・4	

		法情報論 I	2	3・4	
		法情報論 II	2	3・4	
		ソフトウェア I	2	3・4	
		ソフトウェア II	2	3・4	
		システム設計	2	3・4	
		システム監査論	2	3・4	
	I群	英語ディスカッション I	2	1・2・3・4	
		英語ディスカッション II	2	1・2・3・4	
		英語ディスカッション III	2	1・2・3・4	
		英語ディスカッション IV	2	1・2・3・4	
		時事英語 I	2	1・2・3・4	
		時事英語 II	2	1・2・3・4	
		時事英語 III	2	1・2・3・4	
		時事英語 IV	2	1・2・3・4	
		ビジネス英語 I	2	1・2・3・4	
		ビジネス英語 II	2	1・2・3・4	
		ビジネス英語 III	2	1・2・3・4	
		ビジネス英語 IV	2	1・2・3・4	
		異文化英語研究 I	2	1・2・3・4	
		異文化英語研究 II	2	1・2・3・4	
		異文化英語研究 III	2	1・2・3・4	
		異文化コミュニケーション I	2	1・2・3・4	
		異文化コミュニケーション II	2	1・2・3・4	
		異文化コミュニケーション III	2	1・2・3・4	

(3) 経済情報学科授業科目

科目区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得	
			必修	選択			
主専攻科目	A群	経済分析入門 I		2	1・2・3・4	10単位以上修得しなければならぬ。	主専攻科目から合計78
		経済分析入門 II		2	1・2・3・4		
		ミクロ経済学 I		2	2・3・4		
		ミクロ経済学 II		2	2・3・4		
		マクロ経済学 I		2	2・3・4		

	マクロ経済学Ⅱ	2	2・3・4		単位 以上 修得 しな けれ ばな らな い。
	数理経済学Ⅰ	2	3・4		
	数理経済学Ⅱ	2	3・4		
	計量経済学Ⅰ	2	3・4		
	計量経済学Ⅱ	2	3・4		
	情報経済学Ⅰ	2	3・4		
	情報経済学Ⅱ	2	3・4		
B群	システム科学入門Ⅰ	2	1・2・3・4	14単位以上修得し	
	システム科学入門Ⅱ	2	1・2・3・4	なければならな	
	経済システム科学Ⅰ	2	2・3・4	い。	
	経済システム科学Ⅱ	2	2・3・4		
	経営システム科学Ⅰ	2	2・3・4		
	経営システム科学Ⅱ	2	2・3・4		
	数理統計学Ⅰ	2	2・3・4		
	数理統計学Ⅱ	2	2・3・4		
	シミュレーション論Ⅰ	2	3・4		
	シミュレーション論Ⅱ	2	3・4		
	社会システム科学Ⅰ	2	3・4		
	社会システム科学Ⅱ	2	3・4		
	マネジメントシステム論	2	3・4		
	プロジェクトマネジメント 論	2	3・4		
	応用確率システム論	2	3・4		
	システム設計	2	3・4		
システム監査論	2	3・4			
C群	情報科学入門Ⅰ	2	1・2・3・4	14単位以上修得し	
	情報科学入門Ⅱ	2	1・2・3・4	なければならな	
	情報処理Ⅰ	2	2・3・4	い。	
	情報処理Ⅱ	2	2・3・4		
	情報ネットワーク概論Ⅰ	2	2・3・4		
	情報ネットワーク概論Ⅱ	2	2・3・4		
	情報数学Ⅰ	2	2・3・4		
	情報数学Ⅱ	2	2・3・4		
	情報社会概論Ⅰ	2	2・3・4		
	情報社会概論Ⅱ	2	2・3・4		

	法情報論 I	2	3・4	
	法情報論 II	2	3・4	
	ソフトウェア I	2	3・4	
	ソフトウェア II	2	3・4	
	コンピュータグラフィック ス I	2	3・4	
	コンピュータグラフィック ス II	2	3・4	
D群	ゼミナール I	2	3・4	(1)ゼミナール I の 単位を修得してい なければ、原則と してゼミナール II を履修できない。 (2)ゼミナール I ・ II の単位を修得し ていなければ、ゼ ミナール III の履修 はできない。 (3)ゼミナール III の 単位を修得してい なければ、原則と してゼミナール IV の履修はできな い。 (4)ゼミナール I ・ II ・ III ・ IV 及び卒 業論文は、原則と して同一担当者の ゼミナール及び卒 業論文を履修しな ければならない。
	ゼミナール II	2	3・4	
	ゼミナール III	2	4	
	ゼミナール IV	2	4	
	卒業論文	4	4	
E群	マルチメディア演習	2	2・3・4	
	計測・制御演習	2	2・3・4	
	情報システム演習	2	3・4	
	情報通信ネットワーク演習	2	3・4	
	外国書講読	2	3・4	

	特殊講義	2	3・4	
	イノベーション・プロジェクト I	2	3・4	
	イノベーション・プロジェクト II	2	3・4	
F群	代数学 I	2	1・2・3・4	4単位以上修得しなければならぬ。
	代数学 II	2	1・2・3・4	
	解析学 I	2	1・2・3・4	
	解析学 II	2	1・2・3・4	
	基礎解析 I	2	1・2・3・4	
	基礎解析 II	2	1・2・3・4	
	基礎解析 III	2	2・3・4	
G群	憲法 I	2	1・2・3・4	
	憲法 II	2	1・2・3・4	
	民法 I	2	1・2・3・4	
	民法 II	2	1・2・3・4	
	商法 I	2	2・3・4	
	商法 II	2	2・3・4	
	経済法	2	2・3・4	
H群	金融論 I	2	2・3・4	
	金融論 II	2	2・3・4	
	国際経済学 I	2	2・3・4	
	国際経済学 II	2	2・3・4	
	国際経済学 III	2	2・3・4	
	国際経済学 IV	2	2・3・4	
	国際経済学 V	2	2・3・4	
	国際経済学 VI	2	2・3・4	
	国際経済学 VII	2	2・3・4	
	国際経済学 VIII	2	2・3・4	
	国際経済学 IX	2	2・3・4	
	国際経済学 X	2	2・3・4	
	国際経済学 XI	2	2・3・4	
	国際経済学 XII	2	2・3・4	
	国際経済学 XIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XIV	2	2・3・4	
	国際経済学 XV	2	2・3・4	
	国際経済学 XVI	2	2・3・4	
	国際経済学 XVII	2	2・3・4	
	国際経済学 XVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XIX	2	2・3・4	
	国際経済学 XX	2	2・3・4	
	国際経済学 XXI	2	2・3・4	
	国際経済学 XXII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXIV	2	2・3・4	
	国際経済学 XXV	2	2・3・4	
	国際経済学 XXVI	2	2・3・4	
	国際経済学 XXVII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXIX	2	2・3・4	
	国際経済学 XXX	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXI	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXIV	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXV	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXVI	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXVII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XXXIX	2	2・3・4	
	国際経済学 XL	2	2・3・4	
	国際経済学 XLI	2	2・3・4	
	国際経済学 XLII	2	2・3・4	
	国際経済学 XLIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XLIV	2	2・3・4	
	国際経済学 XLV	2	2・3・4	
	国際経済学 XLVI	2	2・3・4	
	国際経済学 XLVII	2	2・3・4	
	国際経済学 XLVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 XLIX	2	2・3・4	
	国際経済学 L	2	2・3・4	
	国際経済学 LI	2	2・3・4	
	国際経済学 LII	2	2・3・4	
	国際経済学 LIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LIV	2	2・3・4	
	国際経済学 LV	2	2・3・4	
	国際経済学 LVI	2	2・3・4	
	国際経済学 LVII	2	2・3・4	
	国際経済学 LVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LVIX	2	2・3・4	
	国際経済学 LX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXIV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXVI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXVII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXIX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXIV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXVI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXVII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXIX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXIV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXVI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXVII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXIX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXIV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXV	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXVI	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXVII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXVIII	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXIX	2	2・3・4	
	国際経済学 LXXXXX	2	2・3・4	

	公共経済学Ⅰ	2	3・4	
	公共経済学Ⅱ	2	3・4	
	財政学Ⅰ	2	3・4	
	財政学Ⅱ	2	3・4	
	経済政策Ⅰ	2	3・4	
	経済政策Ⅱ	2	3・4	
	環境経済学Ⅰ	2	3・4	
	環境経済学Ⅱ	2	3・4	
I群	英語ディスカッションⅠ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅡ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅢ	2	1・2・3・4	
	英語ディスカッションⅣ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅰ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅱ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅲ	2	1・2・3・4	
	時事英語Ⅳ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅰ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅱ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅲ	2	1・2・3・4	
	ビジネス英語Ⅳ	2	1・2・3・4	
	異文化英語研究Ⅰ	2	1・2・3・4	
	異文化英語研究Ⅱ	2	1・2・3・4	
	異文化英語研究Ⅲ	2	1・2・3・4	
	異文化コミュニケーションⅠ	2	1・2・3・4	
	異文化コミュニケーションⅡ	2	1・2・3・4	
	異文化コミュニケーションⅢ	2	1・2・3・4	

別表2（第4条関係）

(1) 両学科共通科目

科目分類	授業科目の名称	単位数	配当年次	備考
教養科目	美学	2	1～4	
	教養講義	2	1～4	
外国語科目	言語と文化Ⅰ	2	2～4	

	言語と文化Ⅱ	2	2～4	
	言語と文化Ⅲ	2	2～4	
	言語と文化Ⅳ	2	2～4	

別表3（第4条関係）

(1) 両学科共通科目

科目 区分	科目分類		授業科目の名称	単位数		配当年次	単位修得
				必修	選択		
共通 教育 科目	外 国 語 科 目	英 語	アドバンスト英語		2	1・2・3・4	アドバンスト英語は、 TOEICスコア500以上 又はTOEIC—Bridgeス コア154以上の学生が 履修できる。
		初 修 外 国 語	上級外国語Ⅰ 上級外国語Ⅱ		2 2	2・3・4 2・3・4	上級外国語Ⅰ・Ⅱは副 題の異なる科目とし、 当該外国語のⅠ・Ⅱ・ Ⅲ・Ⅳの4単位を修得し ていなければ、履修で きない。